決算説明資料

2027年３月期
第２四半期（中間期）

Code:6912　　2026年11月

KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社

目次

KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社

当社グループの紹介　P 3～

2027年３月期　第2四半期（中間期）連結業績概要　P13～

2027年３月期　連結業績予想　P24～

当社グループの紹介

会社概要（2026年9月末）

KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社

社名（銘柄コード）	菊水ホールディングス株式会社（6912）
設立	1951年（昭和26年）8月8日
資本金	22億125万円（3月決算）
発行済株式数	8,800,000株（1単元株数100株）
事業内容	グループ会社の経営管理 等
大株主 （自己株式は含まず）	菊水取引先持株会 12.0% 株式会社ケーティーエム 10.9% 株式会社みずほ銀行 4.3% 菊水従業員持株会 3.9% 日本生命保険相互会社 3.6% アジア電子工業株式会社 3.5% ケル株式会社 2.6% 株式会社三菱UFJ銀行 2.6% 橋本幸雄 2.3% 三井住友信託銀行株式会社 2.2%
代表者	代表取締役社長　小林一夫
従業員数 （当社グループ）	359名（2026年9月末現在）　［］は前年比増減 研究開発　93名［＋5］ 生産・購買　101名［＋1］ 営業　126名［＋5］ 管理　39名［＋3］

菊水グループ各社の拠点



●は海外代理店

菊水ホールディングス株式会社

本社　（神奈川県横浜市都筑区）

関連子会社

菊水電子工業株式会社（神奈川県横浜市都筑区）
2022年４月設立　連結 出資比率：100%
営業所：横浜、仙台、さいたま、名古屋、吹田、福岡（出張所）

菊水エムズ株式会社（山梨県南都留郡富士河口湖町）
2022年４月設立　連結 出資比率：100%

菊水貿易（上海）有限公司（中国 上海市）
2006年６月設立　連結 出資比率：100%

KIKUSUI AMERICA,INC.（米国カリフォルニア州トーランス市）
2004年10月設立　連結 出資比率：100%

Kikusui Electronics Europe GmbH（ドイツデュッセルドルフ市）
2023年７月設立　※菊水電子工業株式会社 子会社

KIKUSUI ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITED（インドベンガルール市）
2025年７月設立　※菊水電子工業株式会社 子会社

フジテック株式会社（山梨県南都留郡富士河口湖町）
1986年６月設立　※菊水エムズ株式会社 子会社

沿革

KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社



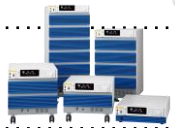
沿革

KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社



事業活動トピックス

KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社

< 新製品 >		< イベント >
・PWR-01シリーズ（直流電源）	 2017	・本社を横浜市都筑区茅ケ崎中央へ移転
・PCR-WE/WE2シリーズ（交流電源）	 2018	・菊水創発センター リノベーション工事完了 ・KIKUSUI AMERICA，INC. トーランス市に移転
・TOS9300シリーズ（電気安全規格試験マルチアナライザ）	 2019	・譲渡制限付株式報酬制度を導入 ・ドイツ デュッセルドルフに駐在員事務所を開設
・PAN-Eシリーズ（直流電源）	 2020	
・PCR-WEA/WEA2シリーズ（交流電源） ・PCJシリーズ（交流電源） ・TOS9300 ラインアップ追加	 2021	・菊水貿易（上海）有限公司 北京分公司を開設 ・創立70周年記念 昭和レトロ計測器ブルートゥース スピーカー３機種発売
・PCR-WEA/WEA2 シリーズ（交流電源）　フロントパネル変更 ・ハイレートバッテリテスタ PFX2731S	 2022	・会社分割による持株会社体制へ移行 ・菊水電子工業株式会社及び菊水エムズ株式会社 ２社を承継会社とする吸収分割 ・菊水貿易（上海）有限公司広州分公司を開設
・双方向大容量直流電源 PXBシリーズ ・大容量ワイドレンジ直流電源 PXTシリーズ	 2023	・監査等委員会設置会社へ移行 ・Kikusui Electronics Europe GmbHを設立
・大容量回生電子負荷装置PXZシリーズ ・ EV充電 / 放電多目的コントローラ KEV1000 シリーズ	 2024	
・大容量スマート交流・直流安定化電源 PCR-WEA2シリーズ「定電流出力 / 回生電子負荷機能オプション」	 2025	・KIKUSUI ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITEDを設立
・コンパクト直流安定化電源 PMX-Eシリーズ ・耐電圧・絶縁抵抗試験器 TOS5400シリーズ	 2026	

ビジネスモデル

KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社

当社グループの独自性

計測技術と電源技術の両方を有していること
（微小から大電流まで、電気エネルギーを高精度で制御、測定する技術・ノウハウ）

[顧客]　研究　開発・設計　生産　検査　メンテナンス

メーカー
（電機・電子機器、電子部品、自動車）

公的研究所・機関
教育機関（大学等）

工業試験所
（テストラボ）

公的機関
（防衛、警察等）

グローバルに販売展開

電子計測器

電気のモノサシ、産業の「マザーツール」として、家電製品、OA機器、電子製品などの「安全性」や「正確性」の測定・試験に使用されます。
近年は、自動車のノイズ耐性（EMC）に関する試験、またEV用バッテリの絶縁性能試験の測定需要が高まっています。

EV充電/放電多目的コントローラ　耐電圧試験器　EMC試験器





電源機器

研究開発や製造工場などで、安定した電力（直流・交流）を供給する設備として使用されます。近年は、「eモビリティ」「次世代エネルギー」「パワー半導体」「データセンター」市場を中心としたパワーエレクトロニクス分野での評価試験や製造設備用として直流電源、交流電源、電子負荷装置（電力を消費する装置）の需要が高まっています。

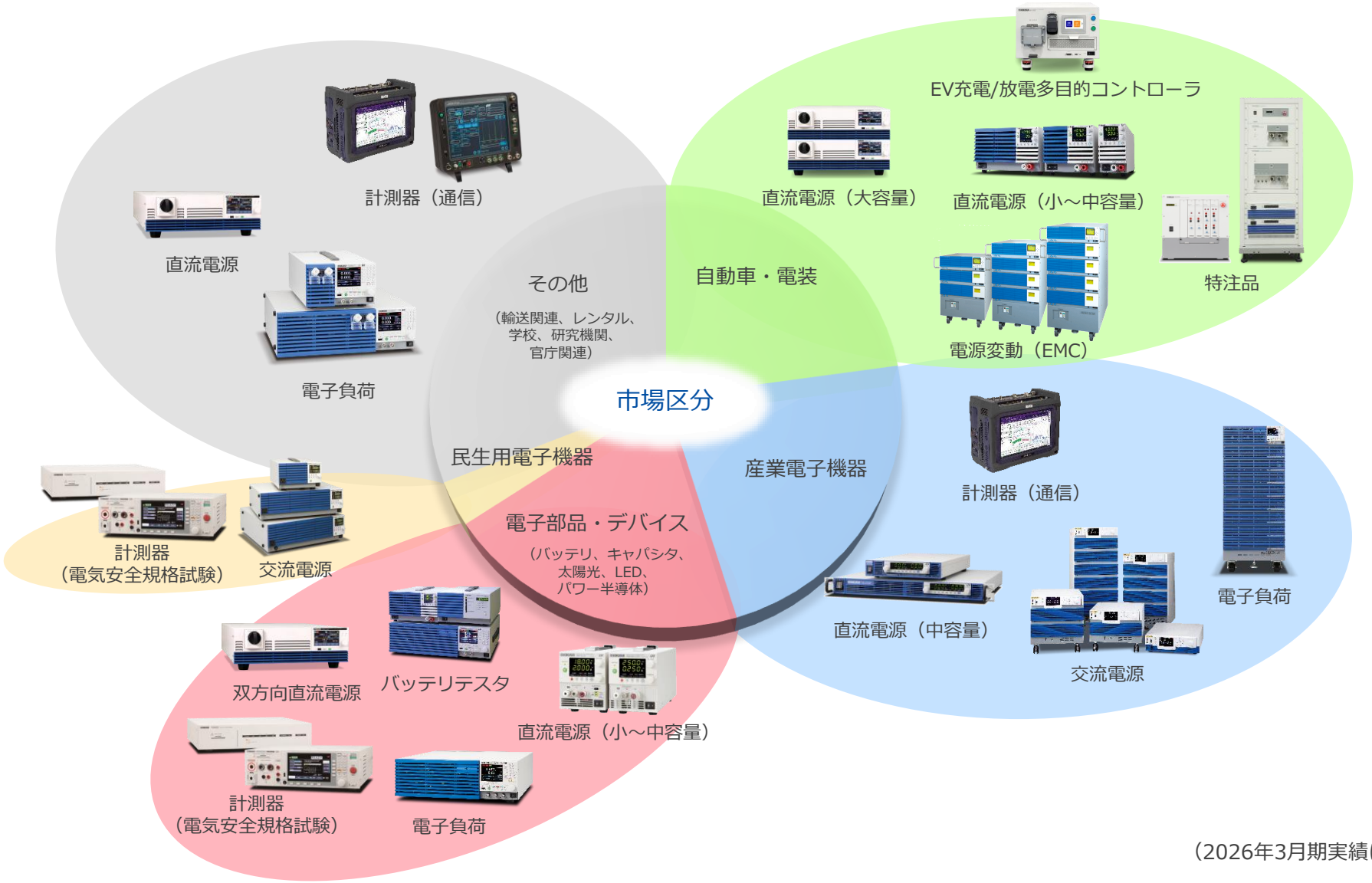
直流電源　交流電源　電子負荷





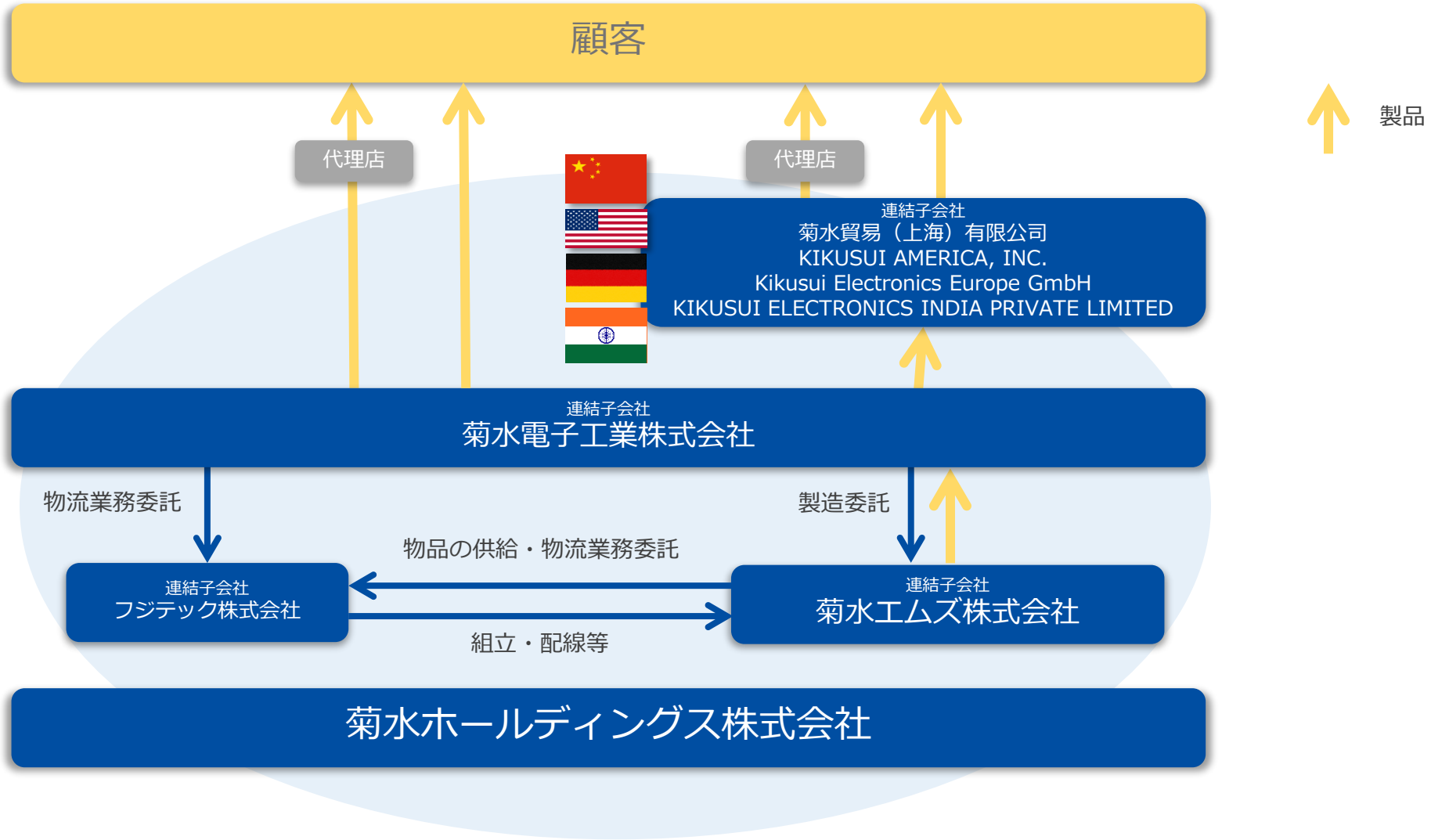
市場と製品

KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社



（2026年3月期実績による）

事業系統図


顧客
製品
代理店
代理店
連結子会社
菊水貿易（上海）有限公司
KIKUSUI AMERICA, INC.
Kikusui Electronics Europe GmbH
KIKUSUI ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITED
連結子会社
菊水電子工業株式会社
物流業務委託
製造委託
物品の供給・物流業務委託
連結子会社
フジテック株式会社
連結子会社
菊水エムズ株式会社
組立・配線等
菊水ホールディングス株式会社

KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社

社是

（創業の精神）

菊の如く清楚であって国を愛し会社を愛し
水の如くいづこにもどこまでも浸透せよ

ビジョン

私たち菊水は
自由で豊かな発想と行動力で“創発”し
社会と共に進化します

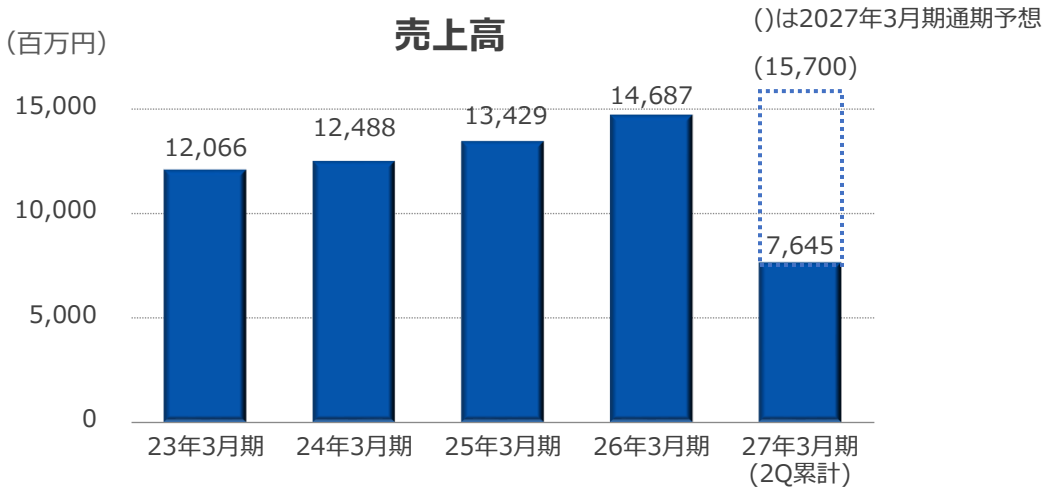
自由な発想と行動力で、社会と共に進化する
創発企業 CREATE THE FUTURE KIKUSUI

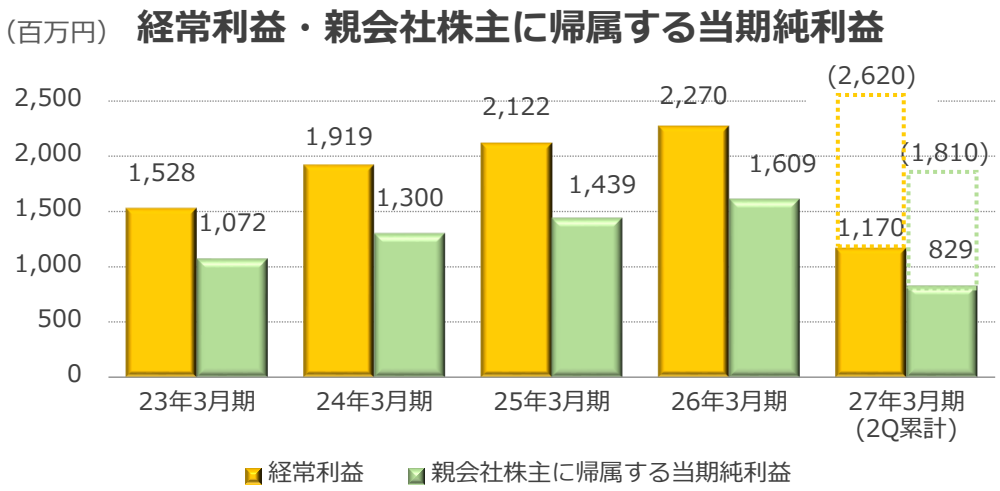
KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社

2027年３月期　第2四半期（中間期）
連結業績概要

決算サマリー

KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社





経営の概況

当社グループの属する電気計測器業界におきましては、AI（人工知能）需要の拡大に伴い、半導体関連市場やデータセンター関連市場における設備投資需要が堅調に推移いたしました。また、車載関連市場や電池関連市場における需要も引き続き見られました。一方で、一部では設備投資の動きに慎重さも見られましたが、全体としては概ね好調に推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは「パワーエレクトロニクス分野の評価及び測定ソリューション」をテーマに、ｅモビリティ、次世代エネルギー、パワー半導体、データセンターの４市場を重点市場として位置付け、国内外の顧客ニーズに即したソリューションビジネスを積極的に展開してまいりました。具体的には、展示会への出展やWebマーケティングを通じてソリューションを提案し、売上拡大に努めるとともに、原価低減にも継続的に取り組んでまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は、半導体関連市場、データセンター関連市場及び車載関連市場等の設備投資需要を取り込んだことにより、76億４千５百万円(前年同期比15.9%増)となりました。

損益面におきましては、海外製品の仕入コストの増加及びベースアップ等による人件費の増加などがあったものの、売上高の増加により、営業利益11億７千万円(前年同期比38.6%増)、経常利益12億５千６百万円(前年同期比31.0%増)、親会社株主に帰属する中間純利益８億２千９百万円(前年同期比33.1%増)となりました。

損益計算書

KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社

	26年3月期 第2四半期（中間期）		27年3月期 第2四半期（中間期）		前年同期比	
	金額（百万円）	対売上比率（%）	金額（百万円）	対売上比率（%）	増減額（百万円）	増減率（%）
売上高	6,598	100.0	7,645	100.0	1,047	15.9
売上原価	3,260	49.4	3,672	48.0	411	12.6
売上総利益	3,338	50.6	3,973	52.0	635	19.0
販売費及び一般管理費	2,493	37.8	2,803	36.7	309	12.4
営業利益	844	12.8	1,170	15.3	325	38.6
営業外収益	120	1.8	115	1.5	△5	△4.4
営業外費用	5	0.1	28	0.4	23	440.7
経常利益	959	14.5	1,256	16.4	297	31.0
税金等調整前中間純利益	959	14.5	1,256	16.4	297	31.0
法人税等	336	5.1	427	5.6	90	27.0
親会社株主に帰属する中間純利益	622	9.4	829	10.9	206	33.1
１株当たり中間純利益	74.90円		99.52円			

※単位未満の金額は切捨て、百分率は四捨五入。

売上高・経常利益・親会社株主に帰属する中間純利益

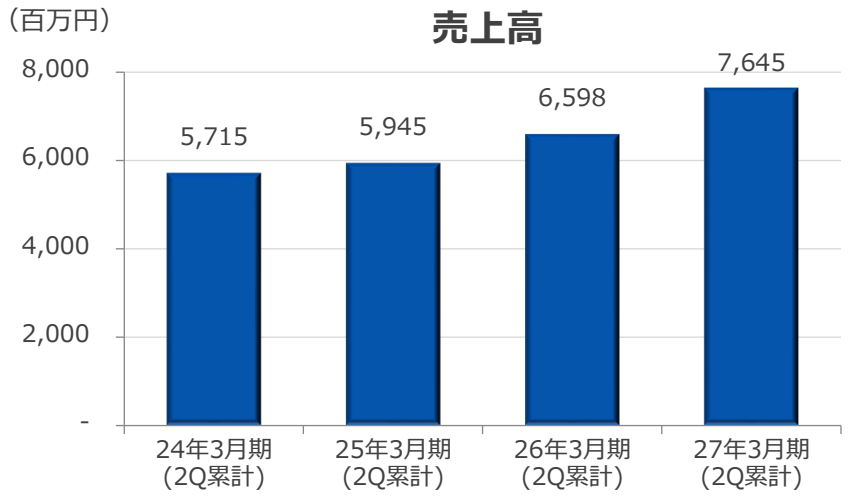
KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社

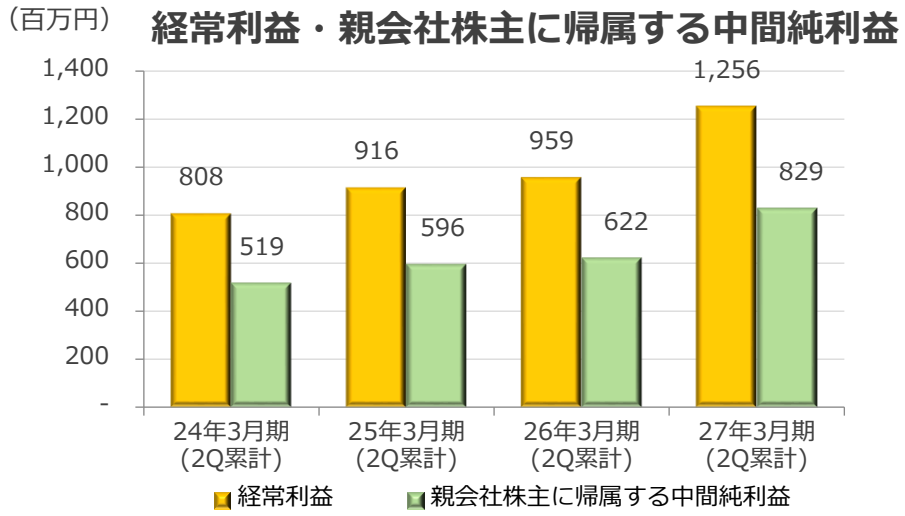
売上高：7,645百万円
【前年同期 6,598百万円】 **＋15.9%**

経常利益：1,256百万円
【前年同期 959百万円】 **＋31.0%**

親会社株主に帰属する
中間純利益：829百万円
【前年同期 622百万円】 **＋33.1%**

「パワーエレクトロニクス分野の評価及び測定ソリューション」をテーマに、ｅモビリティ、次世代エネルギー、パワー半導体、データセンターの４市場を重点市場として位置付け、国内外の顧客ニーズに即したソリューションビジネスを積極的に展開してまいりました。具体的には、展示会への出展やWebマーケティングを通じてソリューションを提案し、売上拡大に努めるとともに、原価低減にも継続的に取り組んでまいりました。
この結果、当中間連結会計期間の売上高は、半導体関連市場、データセンター関連市場及び車載関連市場等の設備投資需要を取り込んだことにより、76億４千５百万円(前年同期比15.9%増)となりました。
損益面におきましては、海外製品の仕入コストの増加及びベースアップ等による人件費の増加などがあったものの、売上高の増加により、営業利益11億７千万円(前年同期比38.6%増)、経常利益12億５千６百万円(前年同期比31.0%増)、親会社株主に帰属する中間純利益８億２千９百万円(前年同期比33.1%増)となりました。





製品群別売上概況

KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社

電子計測器：1,735百万円

【前年同期 1,566百万円】　**＋10.8%**

電源機器：5,631百万円

【前年同期 4,778 百万円】　**＋17.9%**

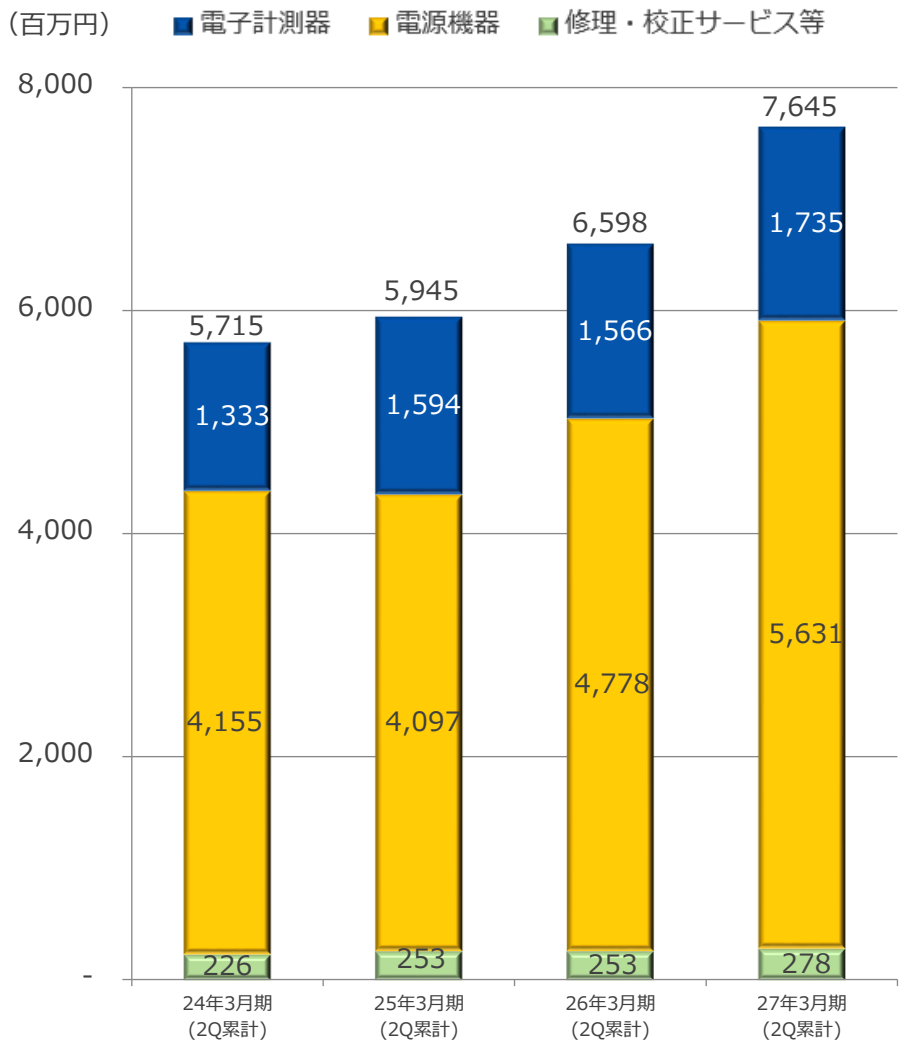
修理・校正サービス等：278百万円

【前年同期 253百万円】　**＋9.5%**

電子計測器群では、航空用電子機器の測定器は、航空・防衛関連市場向けに好調に推移いたしました。安全関連試験機器は、EV(電気自動車)用バッテリの耐電圧・絶縁抵抗試験用として電池関連市場に堅調に推移いたしました。また、半導体関連市場並びに車載関連市場向けにおいても堅調に推移いたしました。
以上の結果、売上高は17億３千５百万円(前年同期比10.8%増)となりました。

電源機器群では、直流電源は、宇宙産業市場、エネルギー関連市場、半導体関連市場及び車載関連市場への評価試験や製造設備用として好調に推移いたしました。交流電源は、データセンター関連市場及びエネルギー関連市場への評価試験用として好調に推移いたしました。電子負荷装置は、データセンター関連市場への評価試験用として好調に推移いたしました。
以上の結果、売上高は56億３千１百万円(前年同期比17.9%増)となりました。

修理・校正サービス等につきましては、特記すべき事項はありません。
売上高は、２億７千８百万円(前年同期比9.5%増)となりました。



製品群別売上高構成比・製品群別売上総利益率

KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社

製品群別売上高構成比

電子計測器：22.7%

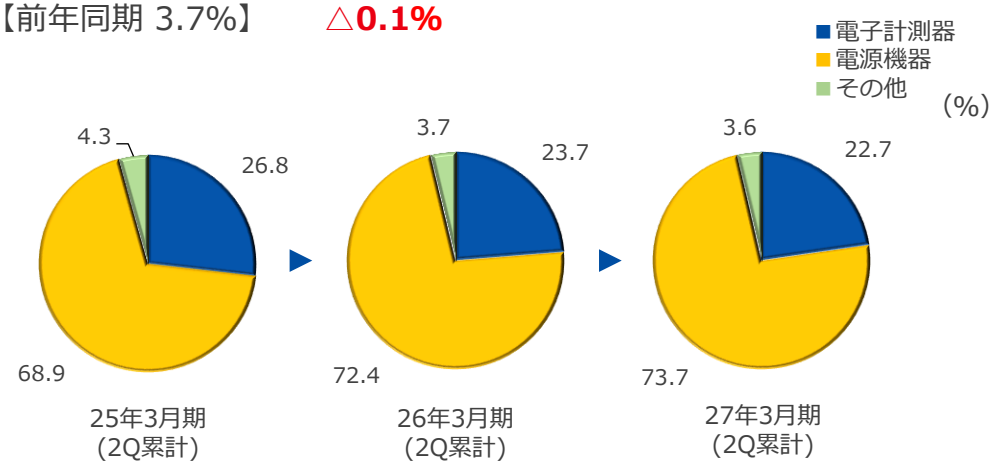
【前年同期 23.7%】　**△1.0%**

電源機器：73.7%

【前年同期 72.4%】　**+1.3%**

修理・校正サービス等：3.6%

【前年同期 3.7%】　**△0.1%**



電源機器群では、直流電源をはじめ、交流電源、電子負荷装置が好調に推移したことにより、電子計測器群、修理・校正サービス等の構成比率が減少しました。

製品群別売上総利益率

電子計測器：46.0%

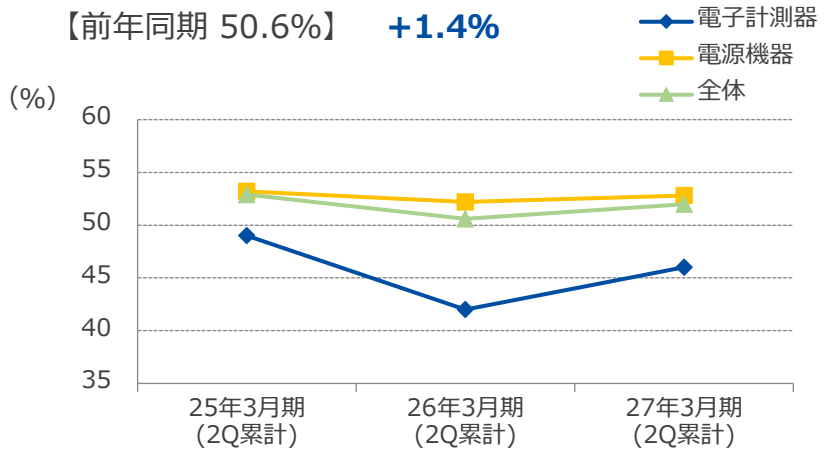
【前年同期 42.0%】　**+4.0%**

電源機器：52.8%

【前年同期 52.2%】　**+0.6%**

売上総利益率：52.0%

【前年同期 50.6%】　**+1.4%**



海外製品の仕入れコストの増加及びベースアップ等による人件費の増加などがあったものの、売上高の増加により売上総利益率は堅調に推移いたしました。

海外売上高

KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社

北米：964百万円
【前年同期 678百万円】 **+42.1%**

欧州：238百万円
【前年同期 187百万円】 **+27.2%**

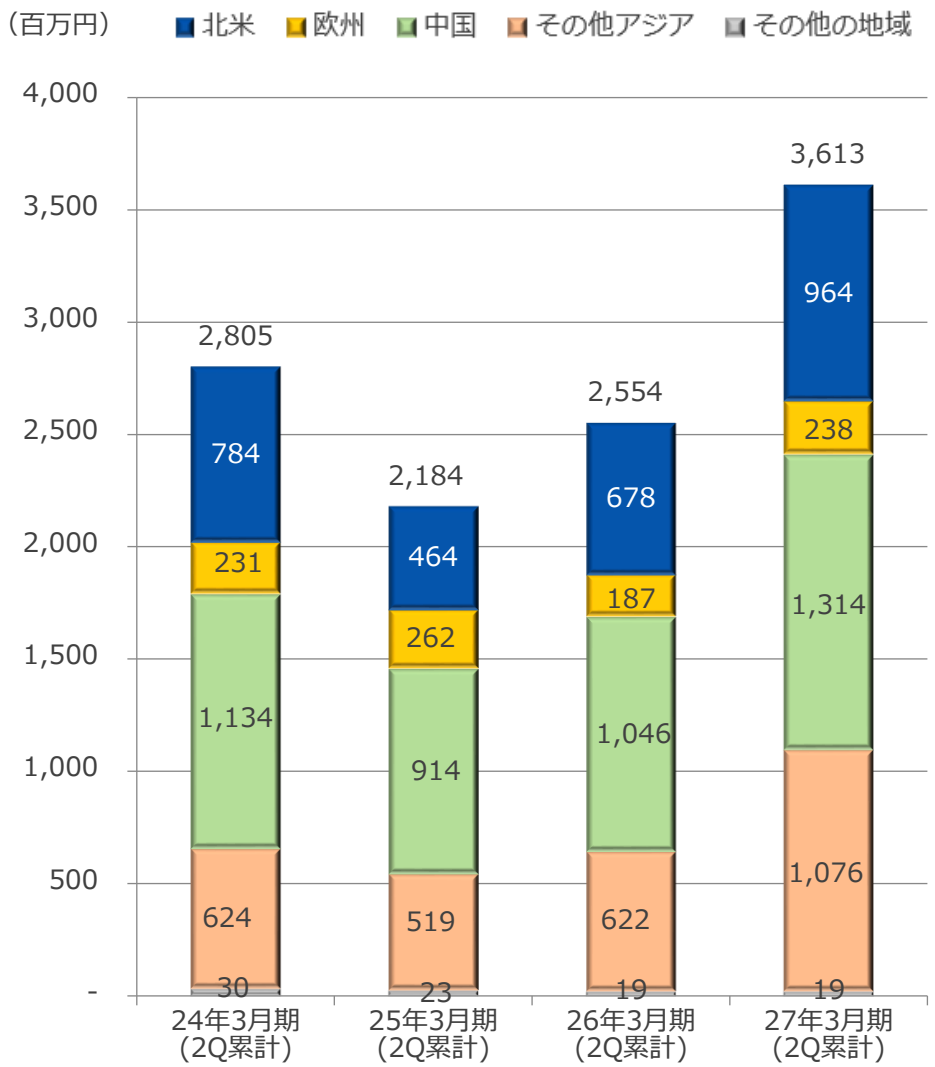
中国：1,314百万円
【前年同期 1,046百万円】 **+25.6%**

その他アジア：1,076百万円
【前年同期 622百万円】 **+73.0%**

その他の地域：19百万円
【前年同期 19百万円】 **△4.2%**

海外販売高合計：3,613百万円
【前年同期 2,554百万円】 **+41.4%**

米国では、宇宙産業市場及び防衛関連市場への直流電源や電子負荷装置が好調に推移いたしました。
欧州では、半導体関連市場向けに電子負荷装置、データセンター関連市場向けに交流電源に動きがありました。
アジアにおいては、中国では、電池関連市場への安全関連試験機器が堅調に推移し、半導体関連市場への直流電源が好調に推移したことにより前年同期を上回りました。また、韓国では、車載関連市場への安全関連試験機器及び電子負荷装置に動きがあり、東南アジアでは、データセンター関連市場への交流電源及び電子負荷装置が好調に推移いたしました。インドでは、空調関連、車載関連市場への安全関連試験機器及びEV関連市場へ直流電源が好調に推移いたしました。
以上の結果、海外売上高は36億１千３百万円(前年同期比41.4%増)となりました。

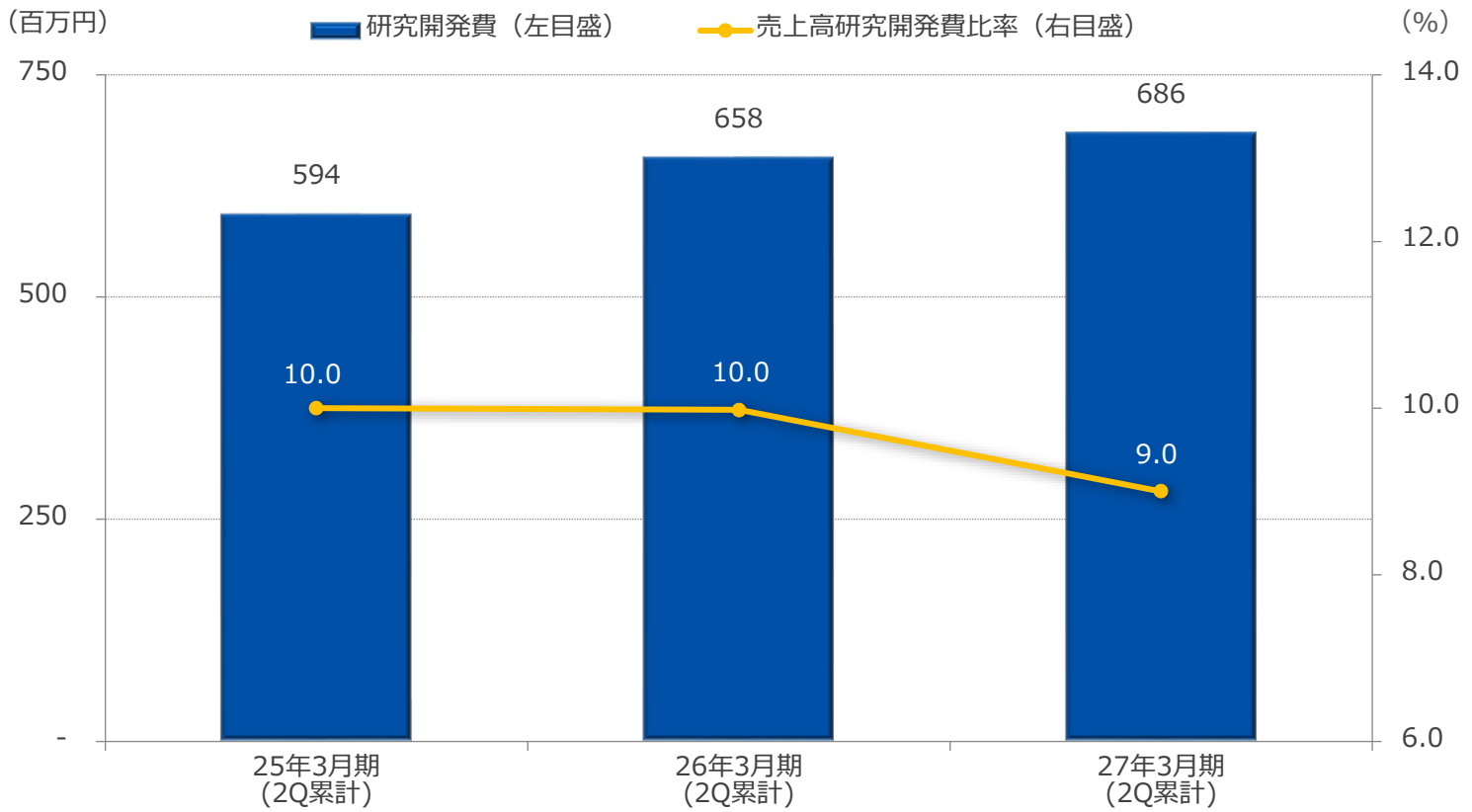


研究開発投資

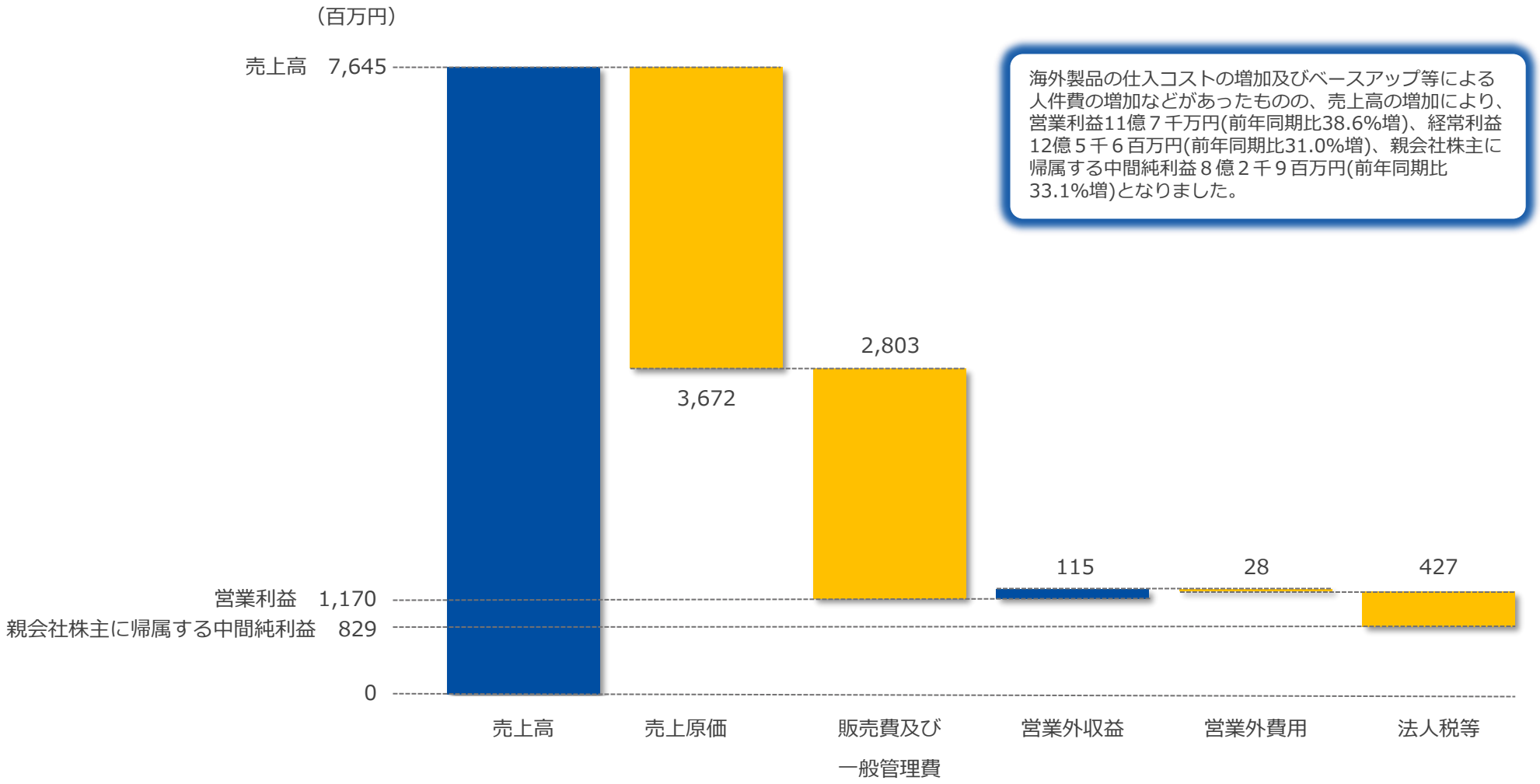
KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社

686百万円（9.0%）

【前年同期 658百万円（10.0%）】



損益の概況



海外製品の仕入コストの増加及びベースアップ等による人件費の増加などがあったものの、売上高の増加により、営業利益11億７千万円(前年同期比38.6%増)、経常利益12億５千６百万円(前年同期比31.0%増)、親会社株主に帰属する中間純利益８億２千９百万円(前年同期比33.1%増)となりました。

貸借対照表

KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社

（百万円）

【 資産の部 】	26/3/31	26/9/30	増減
流動資産合計	12,233	12,548	315
固定資産合計	6,884	7,545	661
資産合計	**19,117**	**20,094**	**976**

【 負債の部 】	26/3/31	26/9/30	増減
流動負債合計	2,407	2,739	331
固定負債合計	1,016	1,157	140
負債合計	**3,424**	**3,896**	**472**

【 純資産の部 】	26/3/31	26/9/30	増減
資本金	2,201	2,201	-
資本・利益剰余金	12,015	12,291	276
自己株式	△260	△252	7
その他の包括利益累計額合計	1,737	1,957	220
純資産合計	**15,693**	**16,197**	**504**

キャッシュ・フロー

KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社

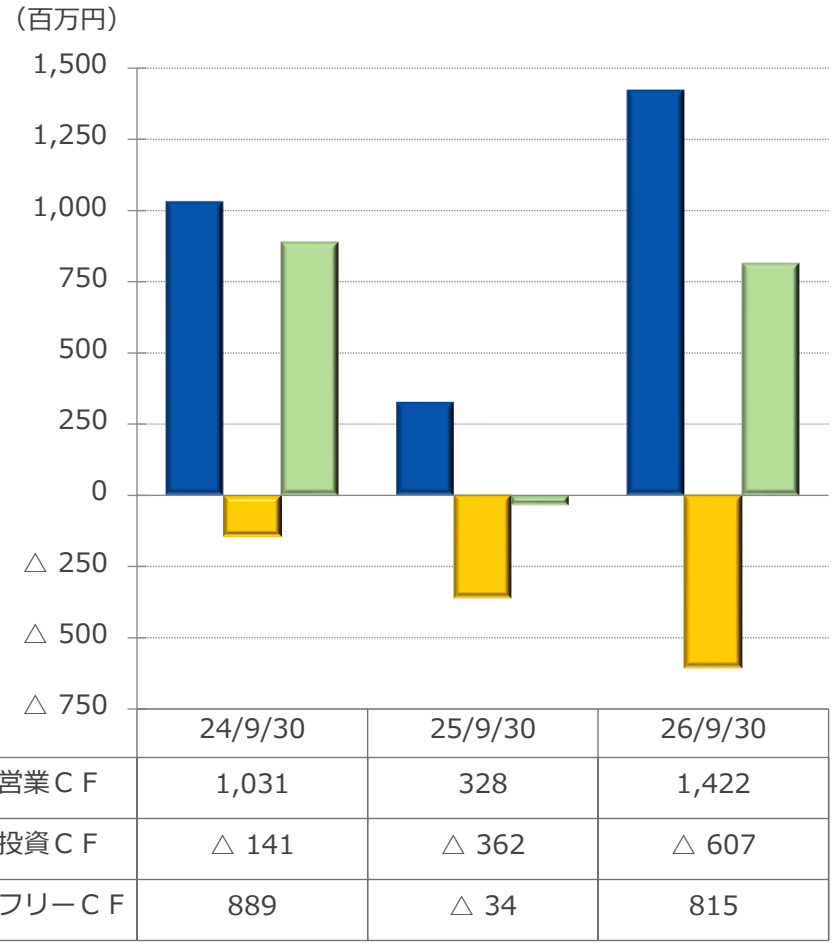
【 CF計算書 】 （百万円）	24/9/30	25/9/30	26/9/30
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,031	328	1,422
投資活動によるキャッシュ・フロー	△141	△362	△607
財務活動によるキャッシュ・フロー	△387	△439	△576
現金及び現金同等物の増減額	464	△474	234
現金及び現金同等物の期首残高	3,184	4,707	5,736
現金及び現金同等物の期末残高	3,649	4,233	5,971

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益計上及び売上債権の減少等による資金の増加が、法人税等の支払及び棚卸資産の増加等による資金の減少を上回り、14億２千２百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得、定期預金の増加等により、６億７百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い等により、５億７千６百万円の支出となりました。

現金及び現金同等物は、前連結会計年度の期末残高に比べ、２億３千４百万円増加し、59億７千百万円となりました。



	24/9/30	25/9/30	26/9/30
営業ＣＦ	1,031	328	1,422
投資ＣＦ	△ 141	△ 362	△ 607
フリーＣＦ	889	△ 34	815

2027年３月期　連結業績予想

2027年3月期　連結業績予想

KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社

	26年3月期	27年3月期	前年同期比	
	通期実績（百万円）	通期予想（百万円）	増減額（百万円）	増減率（%）
売上高	14,687	15,700	1,012	6.9
営業利益	2,135	2,520	384	18.0
経常利益	2,270	2,620	349	15.4
親会社株主に帰属する当期純利益	1,609	1,810	200	12.5

	26年3月期	27年3月期	前年同期比
	通期実績（円）	通期予想（円）	増減額（円）
1株当たり配当金	69.00	59.00	△10.00

26年3月期の期末配当金につきましては、普通配当に加え1株につき10円の記念配当を実施しております。

【 注意事項 】

本資料は、2027年3月期第2四半期(中間期)決算の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2026年10月29日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、又は約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。

【本資料および当社IRに関するお問い合わせ先】

菊水ホールディングス株式会社　総務部　IR担当

電話：045-482-6912 (代)
E-mail：ir@kikusui.co.jp
URL：https://kikusui-holdings.co.jp/

KIKUSUI HOLDINGS
菊水ホールディングス株式会社